

八面山で音楽祭再び

中津・三光 世代超え実行委発足



中津市などでロケをし、地域活性化を描いた映画「サブイボマスク」の完成をきっかけに、同市三光の12団体・グループが9月19日、市内の八面山野外音楽堂で「八面山音楽祭～泉谷しげるコンサート」を開く。かつて「村おこし」に燃えた壮年者と、「地域を盛り上げたい」という若者らが一緒に実行委員会を発足。「三光に活気を呼び戻そう」と立ち上がった。

旧三光村は旧中津市に隣接する農村地域。過去、村のシンボル「八面山」を打ち出したイベントがたびたび開かれてきた。「八面山野外音楽堂」を会場にした手作りのコンサートは好評で、歌手のタカ・カーポや岡林信康を呼んで多くの観客を集めた。しかし、2005年の市町村合併以降、過疎高齢化が急激に進み、住民挙げたイベントはほとんどなくなった。

「活気を呼び戻そう」と立ち上がった実行委員会メンバー＝中津市三光の市しもげ商工会三光支所

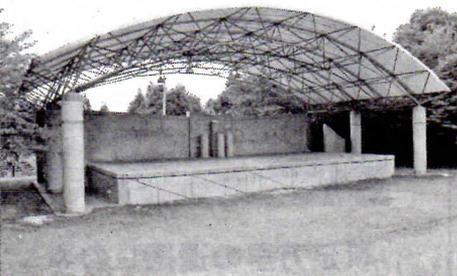
映画は寂れたシャッター通りの商店街が舞台。三光で地域おこしに関わる住民たちには活性化に奮闘する主人公らの姿が重なった。

「活気呼び戻す」映画きっかけ12組織が協力

「再び三光を元気に」と発起。映画に出た泉谷しげるに出演を依頼することにも、地元商工会青年部や地域おこしグループ、旧青年団、PTAなどさまざまなグループに協力を呼び掛けた。

16日、実行委の第1回会合があり、発起人の相良卓紀さん(60)＝竹馬会＝が「一堂が久々に集まり心臓がバクバクしている。三光を盛り立てよう」とあいさつした。コンサートの内容などを確認。実行委員長に就いた野中政宏さん(34)＝市しもげ商工会青年部三光支所＝の音頭で「頑張ろう」と氣勢を上げた。

野中委員長は「熱い気持ちを感じてみんな集まった。いろんな人を巻き込み、楽しいイベントにしたい。三光を中津を元気にしたい」と話した。
(和田礼子)



コンサートの舞台となる八面山野外音楽堂